

平成 2 2 年度事業計画

はじめに

世の中は不景気であるが、当会においては事業・予算共に順調に右肩上がりな事は、非常に喜ばしいことである。平成 2 2 年度予算案は、全ての部局へ充実した予算配分し大幅な増額を行いたい所ではあるが今回は、事務局と広報部へ増額分の予算振りをした。その他、見込みではあるが 2 1 年度の実績として、研修事業参加者や託児事業利用者の減少が認められているが、2 2 年度については昨年度と同様の予算立ての中で事業を継続する事とした。会員の皆様においては、この議案書を熟読の上で総会にて闊達な意見交換を望みたい。

各部・委員会事業計画案

管理運営部門

1. 会運営（事務局） 事務局長 馬場 孝
 - (1) 定期総会を 5 月（決算総会）と 3 月（予算総会）の 2 回開催する
 - (2) 理事会を年 7 回開催する（4 月・5 月・7 月・9 月・1 1 月・1 月・3 月）
 - (3) 関係機関・団体との交流・調整・文書收受・保管・会員への情報配信
 - (4) 傷害保険（作業療法士会の事業に関する保険）への加入
 - (5) 平成 2 2 年度会員名簿の発行
 - (6) 未入会者への入会案内送付（入会の勧誘）
 - (7) 平成 2 2 年度総会議案書の作成
 - (8) 求人・求職に関する情報提供（ホームページ・メールニュースを利用）
 - (9) 公益法人改革に向けての情報収集（平成 2 4 年度を移行目標）
2. 財務部 財務部長 加井 圭輔
 - (1) 平成 2 2 年度の予算に基づき収支管理
 - (2) 平成 2 3 年度の収支予算編成（1 1 月に概算要求 1 月に予算編成）
 - (3) 会計帳簿の作成及び管理
 - (4) 会費納入促進のため、新しい制度の検討
3. 規約検討委員会 規約検討委員長 玉井 和江
 - (1) 当会の規約等に問題が生じたときに見直し・検討
4. 選挙管理委員会 選挙管理委員長 長尾 真伸
 - (1) 平成 2 3 ・ 2 4 年度役員通常選挙の公示

事業部門

5. 広報部 広報部長 望月マリ子
 - (1) 会報の作成と発行（年 6 回 偶数月 2 2 年度より A 4 版サイズに変更）
 - (2) 作業療法推進活動月間に養成校受験希望者の作業療法施設見学を企画・実施
 - (3) ホームページの管理運営。ホームページのリニューアル
 - (4) 広報用ポスター等貸し出し
 - (5) 社会貢献活動との連携による広報活動
6. 福利部 福利部長 本永 ゆみ
 - (1) 親睦事業の企画と実施（計 6 回）
 - 5 月総会時の懇親会 学会時の懇親会
 - 西部地区懇親会 中南部地区懇親会
 - 東部地区懇親会 スポーツ懇親会
 - (2) 儀礼交際費規程に基づき、慶弔電報等を発信
 - (3) 託児コーナーを開設（年間 3 回 総会・学会・学術部本部研修会で実施）
 - (4) 託児コーナーに関する会員のニーズ調査実施

7. 学術部

学術部長 小榮 浩次

- (1) 学術部本部主催の研修会等を企画・実施
講演会またはワークショップを春季と秋季に各1回行う
(他に各地区学術部と共同開催の講演会またはワークショップを行う場合あり)
- (2) 学術部各地区主催研修会・事例検討会等の企画・実施
西部・中南部・東部の3地区でそれぞれ研修会1回以上、事例検討会1回開催
備北地区・福山地区は研修会・事例検討会のどちらか1回を選択し開催
(研修会は学術部本部と共同開催する場合あり。その場合、主催は学術部本部、運営は各地区部員とする。)
- (3) 福山地区中心に第17回福山医学祭の共催・実施
- (4) 第16回広島県作業療法学会との連携・協力
- (5) PT・OT・ST合同研修会(仮称)の開催・運営
(OT側は担当理事を中心に学術部にて運営する)

8. 教育部

教育部長 山根 伸吾

- (1) 現職者共通研修会：3日(8テーマ開催(事例検討・事例報告を除く))
- (2) 現職者選択研修会：老年期障害領域1日(4講義)
- (3) 生涯教育制度に関する手続きと管理
- (4) 学術活動報告集の発行
- (5) 研修会記録物の管理及び学術資料の収集・会員の資料請求への対応
- (6) 会員の学術活動に関する調査の実施
- (7) 学術活動記録集のISSN登録

9. 社会貢献部

社会貢献部長 西上 忠臣

- (1) 作業療法の視点で県民のヘルスプロモーションに貢献する
地域の健康祭りなどに会員を派遣する
健康作り教室などに会員を派遣する
- (2) 作業療法士が新しい分野で活躍するために、関係者や会員の意識改革を図り、役立つ知識や技術を獲得する機会を提供する
(地域や学校などで作業療法を実践する会員を対象とした研修会を開催する)
- (3) 作業療法士の知識や技術を使って他団体と連携して社会貢献活動を実施する
- (4) 自立支援法に関連した情報を会員へ提供する

10. 診療報酬対策委員会

診療報酬対策委員長 秋山真理子

- (1) 診療報酬に関する研修会の企画と実施(年2回)
- (2) 診療報酬に関する情報収集と提供(OT協会情報をメールニュースに掲載)
- (3) 診療報酬に関する問い合わせに対応

11. 機器対策委員会

機器対策委員長 室賀みよ子

- (1) 福祉機器に関する会員からの相談・問い合わせに対応
- (2) 福祉機器展を共催(開催予定日 平成22年6月6日)

12. 介護保険対策委員会

介護保険対策委員長 高本 晃司

- (1) 年2回委員会会議開催
- (2) 市町村より依頼を受けた介護保険認定審査会委員の推薦
- (3) 介護保険に関する会員からの相談・問い合わせに対応

13. 第16回広島県作業療法学会

学会長 高木 節

- (1) 第16回広島県作業療法学会の企画と実施(平成23年1~3月開催予定)

14. 第17回広島県作業療法学会

学会長 未定

- (1) 第17回広島県作業療法学会の学会長の選任(5月総会にて実施)
- (2) 第17回広島県作業療法学会の企画